



(2012年9月19日 29面)

## バガス人形で 昔の生活再現

☆バガス人形展ではどんな場面、どんな人々が再現されていますか？ 写真や文章から読み取ってみよう。

☆沖縄独特の文化、行事、道具などを出し合ってみよう。

【南城】サトウキビの搾りかす（バガス）で作った人形で、昔の沖縄の暮らしや人々の様子を表現した「おきなわの昔懐かしい風景」バガスで作った人形展」が15日、南城市のおきなわワールド文化王国玉泉洞内のじんぶんギャラリーで始まった。写真。30日まで。入場無料。

琉球人形師範の友利和子さんが製作した人形約30点を展示。かごを頭に載せた女性やサバニのそばで網の手入れをする玉泉洞内のギャラリー 南城

創作活動に取り組み、時代とともに忘れかけた懐かしい沖縄風景の再現を心掛けたという友利さん。幼いころの原風景や、理容業を営みながらお年寄りから聞いた話を基に人形を作製し、「地元の人たちに親子3世代で見てもらい、沖縄の歴史を知るきっかけにしてほしい」と話した。

年 組 名前